

クレジットカードの利用拡大により、不正利用被害も年々悪化しています。不正利用被害の9割以上が、クレジットカード情報が盗み取られ、不正利用される手口です。手口は①フィッシング

(実在する企業を装って偽

サイトに誘導し、カードの個人情報(盗む)②盗み取り(クレジットカード番号・有効期限・セキュリティコードなどの情報を盗む)③スキミング(クレジットカードの磁気ストライ

カード情報を守りましょう

プから情報を不正に抜き取って偽造カードを作製・利用する)④紛失・盗難——など様々です。被害を未然に防ぐには、利用するWebサイトの安全性を見極め、クレジットカード

画像をむやみに送らない、不審なメール・メッセ

ージに注意し、記載のURLは絶対に関かない、カード情報は入力しないなど、自分のカード情報を守る行動をしまし

よう。

防犯一口メモ